

無間迷子放浪記

朽身揺齒（くちみゆるは）

三度言ってもわからないのなら 2010.08.15

昔、勤めていた会社の先輩の言葉。

「三度、教えても憶えられない奴には、何を教えても無駄」

これは二つの意味がある。

一つは、三回以内でしっかり憶えろよと云う、切磋琢磨を期待するという意味と、まさしく、言葉通りの意味だ。

何度も同じことを教えて出来ないのは、彼・彼女が頭からやる気がないわけだ。本当にやる気があるのなら、メモに、その言葉を書いて、それがどういう意味なのか、自分自身で展開し、理解して行かねばならない、少なくとも社会に出たのなら。

また、その先輩・上司が嫌いで、貴方の話は聞きたくないと云うのなら、心を解かせ憶えさせてやるだけの時間と熱意をかけるのは方向違い。

互いに不幸だから、お互いがお互いを捨てるべきだ、ガキではあるまいし。

これは冷たいことか、人間性に欠ける考え方か。

「三度言っても」、つまり、最初に一度言い、それでもうまく出来ず、改めて、同じことを二度繰り返す。その上で、二回注意して出来ない人間に、もう一度、言うわけだ。

これほど親切なことはないと思うし、三度繰り返し言って、出来ないのなら、その彼・彼女のこれからのためにも、自身で、新しい道を探してもらう方が良い。

美談にはなり得ないが、これこそが本来だと考えるのだ。